



登山道の維持や高山植物の保護のため 協力金にご協力をお願いします



南アルプスの登山道の維持や高山植物の保護は、地元自治体や国、山小屋などが担ってきました。

しかし、近年、集中豪雨による登山道の荒廃、ニホンジカの増加に伴う高山植物の食害の深刻化など、様々な問題が発生し、これまでのような登山道の維持や自然を守っていくことが困難になっています。

そこで、南アルプスを愛する登山者の皆さんにもご協力をお願いし、一緒になって登山道や美しい自然を未来につなげる「南アルプス登山者協力金」の取組を始めました。

..... 協力金の使い道

協力金は南アルプスの自然を未来につなげる次の活動に使います。

登山道の維持・道標の整備

携帯トイレの普及

登山安全対策

高山植物の保護（ニホンジカによる食害対策など）

..... 協力金のお支払い方法

金額 一口500円（任意）として、ご希望の口数で協力をお願いします。

お支払い方法 協力金箱へ現金払い・各種クレジット・PayPay・各種キャリア決済 ※ソフトバンクまとめて支払い
au 簡単決済、ドコモケータイ払い

協力金箱を
設置している施設

【伊那市】 仙流荘、こもれび山荘、長衛小屋、馬の背ヒュッテ、仙丈小屋、塩見小屋

【飯田市】 芝沢ゲート、池口岳登山口、尾高山登山口、聖光小屋、光岳小屋
しらびそ高原天の川、アンバマイ館

【大鹿村】 鳥倉林道登山口手前越路ゲート、三伏峠小屋、大鹿村役場、塩の里直売所
道の駅歌舞伎の里大鹿

協力の証として、上記の施設で協力証をお渡ししています。※芝沢ゲート、登山口、鳥倉林道登山口手前越路ゲート除く

実施主体 / 南アルプス（伊那谷エリア）山岳環境保全連絡協議会

伊那市・飯田市・大鹿村・林野庁・環境省・山小屋・山岳団体・遭対協ほか

こ
ち
ら
か
い
金
の
は
の



※協力証イメージ



登山者の皆様へ

(登山の心構え)



山岳地域は、厳しい地形や気象条件により、転倒、滑落、落石・崩落、雪崩、倒木・落枝、出水、道迷い、ときには低体温症や疲労凍死の危険にさらされるなど、安全が保証された場所はありません。

登山は、こうした危険を登山者自らの判断で回避し、自然を楽しむスポーツであり、登山者は、山でのすべての行動を「自己責任」で行うという意識を持つことが必要です。

以下に留意して、登山を計画し、楽しんで下さい。

- 1 登山はスポーツです。長時間の運動負荷に十分耐えられる体力を身につけて下さい。
- 2 登山計画書を提出して下さい。
- 3 登山道を辿る登山においても、山には安全が保証された場所はありません。「自己責任」の下で行動するという意識を持ち、登山中は、足元や上方・下方など周囲へ気を配り、自ら安全確保に努めて下さい。登山活動中の事故について、一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。
- 4 天候の急変、道迷い、体調不良、疲労困憊、力量を超える難所に遭遇した場合は、絶対に無理をせず、引き返す勇気を持って下さい。
- 5 登山道や自然に優しい登り方を心がけて下さい。登山道を外れない（高山植生の保護のため）。雪のない登山道ではストックにキャップを付ける。アイゼンの使用は雪面のみ。
- 6 万が一に備えて、山岳保険への加入を検討して下さい。

当協議会及び構成員は、それぞれの立場で事故の未然防止に向けた取り組みに全力を尽くしており、今後も継続いたします。ただし、事故の防止は、登山者と受け入れ側の双方の最善の努力により、成されるものであると考えています。ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。



南アルプス(伊那谷エリア)
山岳環境保全連絡協議会

